

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月12日(金)

事務事業		職員労働安全衛生管理事務			担当課	消防総務課	担当係	人事係	管理番号	50221	
総合計画	大項目	4 安心とやすらぎを感じられるまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	1 備えができて安全・安心なまちづくり			根拠法令 個別計画等	労働安全衛生法					
	小項目	2 消防・救急体制の充実									
	主要プロジェクト										
事業概要		職員に対して、特殊性のある消防被服を貸与したり、B型肝炎等の感染症に係るワクチンを接種することで、消防職員の公務災害防止を図るものである。									
目的 ※何のために		消防の特殊被服等を購入、貸与し、災害対応時の職員の安全確保を図る。また、B型肝炎等のワクチン接種を実施し、職員の活動中の感染防止を図る。									
対象 ※誰・何を対象に		消防職員									
手段 ※どのように		特殊被服等の購入・貸与、抗体検査・予防接種の実施									
成果 ※何を求めるか		職員の安全確保と感染症への感染防止									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額(円)
		一般会計	9	消防費	1	消防費	1	常備消防費	職員労働安全衛生事務費	14,181,196	
本事業の 主な業務		・ 消防職員用特殊被服等の購入							・		
		・ 感染症予防接種の実施							・		
		・ 衛生管理者・衛生推進者の育成							・		
		・ 消防職員委員会の開催							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	11,588,000	13,958,000	15,007,000	15,338,000	14,448,000	
	決算額	11,232,010	13,345,653	14,452,778	14,181,196	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	2,315,000	2,966,000	3,859,000	3,302,000	3,076,000
		一般財源	8,917,010	10,379,653	10,593,778	10,879,196	11,372,000
人件費	従事職員数(人)	1.25	0.95	0.75	0.90	0.90	
	人件費相当試算※	9,836,947	7,609,657	6,166,681	7,629,385	7,927,640	
総事業費試算		21,068,957	20,955,310	20,619,459	21,810,581	22,375,640	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	更新用被服等の購入（制服・活動服・防火服等）	目標値	千円							
		実績値		6,232.38	6,775.55	7,950.69	8,321.62			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		職員の被服貸与については、平成24年度から申告制としたため目標値は設定しない。 / 更新用被服等の購入決算額							
	実績値の算出式									
活動指標 2	B型肝炎抗体検査実施率（現場活動従事職員）	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		抗体有無を把握し感染事故を未然に防止するため、全現場活動従事職員を対象とする。 / 検査受験者数／対象者数							
	実績値の算出式									
活動指標 3	破傷風ワクチン接種実施率（採用1・2年目職員）	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		小児期に接種したワクチン効果の消失を考慮し、採用2年目までの全職員を対象とする。 / 接種人数／対象者数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	活動中の感染事故の発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		感染事故によって職員を欠くことなく、現場体制を維持するため。							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	今年度被服貸与制度の対象職員に不足なく被服を購入し、貸与することができた。 また、ワクチン接種対象者に100%接種が実施でき、感染予防対策ができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	災害活動中における感染事故もしくは感染するおそれのある針刺し事故等の発生はなかった。
			評価者 課長補佐兼人事係長 町田 敏之

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	被服貸与制度の申告や採寸結果報告をGrafferスマート申請とすることで、集計事務が効率的に行えた。
			評価者 課長補佐兼人事係長 町田 敏之